

支出命令書 (一般)

市長 **	副市長 **	教育長 **	部長 **	次長 **	課長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 **	係長 **	担当者 	入力 	財政課合議 **	検収者 	

起票日	平成 31 年 1 月 15 日	所 属	080100 市議会事務局
年度	平成 30 年度	会 計	01 一般会計
予算区分	0 現年度		
科 目	款	01 議会費	
	項	01 議会費	
	目	01 議会費	
	事業	040000 議会調査研究事業	
	節	19 負担金、補助及び交付金	
	細 節	90 その他	
	細々節	06 政務活動費	

金 額	127,980 円	所 得 税	0 円	タイムカード(出勤簿)確認
支 払 回 数	18 回	雇 用 保 険 料	0 円	源泉徴収確認
負 担 行 為 額	600,000 円	そ の 他	0 円	被服貸与台帳記載確認
支出命令済額	579,763 円	控 除 額 合 計	0 円	通勤経路及び金額確認
負担行為残額	20,237 円	請求書番号		
源泉支払内容	*****			

件 名	広報広聴費 日本共産党市会議員団ニュースNo.94
-----	---------------------------

摘 要	
-----	--

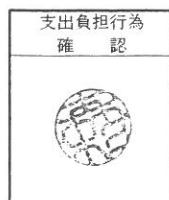
債 権 者 等	支 払 方 法	21 現金払	支 払 希 望 日	平成 31 年 2 月 1 日
	住 所			
	名 称	日本共産党代表者 畠田 恵子		
	役職等/氏名			
	銀行 / 口座			
	口座名義人		債 権 者 番 号	0 - 000004458 - 00

領 収 氏 名	住所	領 収 印
日本共産党代表者 畠田 恵子		

上記の金額を領収しました。平成 31 年 2 月 1 日

支 払 済

平成 31 年 2 月 1 日
泉大津市 会計管理者 あて



001 負担行為番号
30-000672
伝票番号
30-016697
整理番号
30-000013-18
呼出番号
00156056



30 01 01-01-01 04-00-00 19-90-06

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	係員
覧								

別記様式第5号（第4条関係）



政務活動費交付請求書

平成31年 1 月 15 日

泉大津市長
南 出 賢 一 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 日本共産党
代表者名 田立恵子



政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交付請求額	¥ 127,980-		
内 訳	これは日本共産党市会議員団より No.94 3枚 印刷代として		
支 払 先	こへだ印刷		
予 算 科 目	広報広聴費	交付残額	20,237円
使 用 者 名	田立 恵子		

御 請 求 書

平成31年1月8日

日本共産党泉大津市会議員団 御中

〒595-0024
大阪府泉大津市油小路本町16
TEL 0725-33-3554
FAX 0725-33-3533
これえた印刷

下記の通り、ご請求申し上げます。 ご注文を頂きありがとうございました。
今後ともご愛顧下さいます様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

御請求金額 ¥127,980

日付	品 名	数量	単価	金 額	備 考
####	日本共産党市会議員団新聞	30,000	3.95	118,500	B4 1色 両面 上質55K
	合 計			118,500	
	消 費 税			9,480	
	総 合 計			127,980	

取引銀行      

日本共産党泉大津市会議員団

御中

領 収 書

¥ 127,980.-

但シ

上記金額確に領収致しました

H31 年 1 月 8 日



企画から……印刷まで



これより印刷

泉大津市印刷 7-17
☎ (0725) 33-6554
FAX (0725) 33-7268

こんにちは 日本共産党市会議員団です

2019年 1月

No.94
発行

日本共産党市会議員団
(泉大津市役所内
議員控え室)
Tel (33) 1131
(内線 2510)

今年も皆さんの声を届けます！ 災害に強い安心安全なまちへ 台風21号の被災者支援を！



防災対策は災害弱者の視点で

12月5日～14日まで、市議会第4回定例会が開かれました。一般質問では、森下議員が「台風21号での被災者支援と今後の防災対策」について、田立議員は「国民健康保険や介護の問題」「今後の図書館」について質問しました。

台風21号は最大瞬間風速61メートルの猛烈な風で、泉大津でも大きな被害となり、あの「第2室戸台風以上だった」と当時を知る方からも言われるほどでした。

中学校も自主避難所にするよう要望

台風直撃が予想される中で、中学校は避難所に指定しているのに、自主避難所としては開設されませんでした。これまでは台風時にも開設していたので、近くの高齢者など不安のある人たちは、早めの避難に行きましたが、小学校へ行くよう言われ「遠いのでとても行けない」とあきらめ、「自宅が怖い思いを

一般質問・森下いわお

した」とお聞きしました。

過去の避難者数などから小学校だけにしたと答弁がありました。しかし、高齢者は歩ける範囲でないと避難につながらないと要望し、「災害や台風の状態が柔軟に対応する」という答弁がありました。

一部損壊でも大きな被害

この台風により多くのお宅の屋根などが破損をし、一部損壊でも雨漏りがひどくとても住めないという方が何人もいました。切実な人たちがおり、これからの生活再建のためには仮設住宅の提供が必要と市に要望していました。しかしすぐの対応にはならず、市営住宅の一時使用しか

認めず、住めるのもわずか1ヶ月、長くて3ヶ月という厳しい条件でした。

みなし仮設住宅の提供をなぜしない？

その為応募も少なく、大阪府が実施している一部損壊でも1年間認められる府営住宅での「みなし仮設住宅」を市が認めれば助かる人たちはもったいないにも聞わず、「必要ない」と判断したと答弁で分かりました。

困っている被災者に寄り添った対応を

台風後のご近所のみさんの声かけや片付けなど、地域のつながりは大切ですが、高齢や障害のある方、生活環境が厳しい人などは、自ら情報を得て行動するという事がそもそも困難です。

要支援者支援制度で安全などの確認がされた進んだ地域がある一方、10日以上も雨漏りがひどい住宅で途方にくれていた方もいました。介護や福祉など日頃のつながりを生かした災害弱者への支援や、福祉避難所のあり方、災害時の対応で不可欠な市職員の非正規化や減員をしないよう求めました。

生活法律相談会

2月1日(金)午後6時～

受付は午後8時までです。

勤労青少年ホーム(誠風中向い)

どなたもお気軽におこください。

ご相談には弁護士と市議員があたります。

ご意見・要望をお寄せください

ただち恵子

森町1-2-16 Tel090(3829)2717

k.tadachi0709@ezweb.ne.jp



森下いわお

板原3-3-43

Tel090(3051)9790

i-morishita1967@docomo.



魅力ある図書館に

人と予算の拡充を

人口が同規模の自治体と比べて泉大津の図書館の資料購入費、人員配置は極めて少ないのが実態です。

20年前に毎年度、約2千万円あった資料購入費は、現在およそ半減、職員も館長を含め正職員はゼロ、非常勤職員を含めても他の同規模自治体の半分以下という状況です。

その結果、市民アンケートでも、今の図書館に不満の理由として6割の方が「図書が少ない」、市外の図書館を利用する理由のトップが「新刊や雑誌が充実している」と答えておられます。

市は「現在の図書館は老朽化が著しく図書館としての機能を十分に果たせていない」としていますが、公共施設全体の中で、図書館は耐震基準も満たし、建物としての評価は、他の生涯学習施設より高いものとされています。問題は施設の老朽化より、人と予算を減らし続けてきたことであることを指摘し、来年度以降の抜本的な拡充を強

く求めました。

図書館を考える

市民参加の機関を

子どもから高齢者まで、誰もが身近なところで図書館サービスが利用できるような仕組みづくりも必要です。そうした検討を市民参加で行う協議機関の設置を求め、教育長から「何らかの検討委員会で、市民の声を聞きながら、有識



一般質問 ただち恵子

者の意見も参考にしながら新たな図書館づくりに進んでいくべきと考えている」と答弁がありました。

国民健康保険料

また引き上げ？

大阪府の統一保険料の導入によって、今年度の保険料は、

要望実現

民間のブロック塀撤去にも助成



党は市に要望書を提出し、国や大阪府とも交渉してきました。

大阪北部地震ではブロック塀の倒壊による児童の事故死が起こりました。悲劇を繰り返さないために学校などの公共施設ではブロック塀の撤去が、どの自治体でも始まり、泉大津でも6月議会で緊急の補正予算が組まれました。しかし通学路などの民間の危険なブロック塀の対策はなかったため、日本共産

一部損壊家屋に支援を 大阪府への「意見書」採択

12月議会最終日、日本共産党が案文を提出した「大阪府北部地震及び台風などによる一部損壊家屋への府の独自支援策を求める意見書」が、全会一致で採択されました。6月の地震で大きな被害のあった高槻市は、国の支援法が適用され、全壊・大規模半壊の家屋に支援金が支給されます。これを受け府議会での日本共産党の提案も実って、府内全域で同規模の被害には府独自の支援が実施されることとなりました。しかし府下で5万4千件以上、泉大津でも約2千件に及ぶ被災住宅のほとんどは一部損壊で支援の対象になりません。「一部損壊であっても、生活や営業の土台を失ったり、転居を余儀なくされた世帯もある」として府の支援を求めています。

一人当たり6660円の引き上げとなりました。さらに発表された府の仮算定に基づいて試算すると来年度の保険料は、一人当たり約1万円の引き上げとなるのが答弁で示されました。

これ以上加入者の負担を増やさず、特に「子どもが生まれたら、4万円のアップ」という少子化対策、子育て支援にも逆行する負担を緩和するために、これまで続けてきた一般会計からの繰り入れを同水準で継続するべきと主張しました。

医療費の窓口負担の減免制度も、大阪府の基準に合わせ

て、さらに切り下げられただけなく、その内容も知らされていません。

「今後はわかりやすく公開していきたい」と答弁がありました。

他の質問として、介護保険の要支援認定の方を対象とする事業の一環で、社会福祉協議会に委託している通所型サービスが、地域で行われている住民参加の介護予防事業と連携して、効果があがるように市としての役割を果たすことを求めました。

泉大津市議会では、議会の様子をインターネットでの中継、録画放送で見ることができます。ネット検索で泉大津市議会→ネット中継/録画→第4回定例会→一般質問とすすんでください。